

お詫びと訂正

「東京防災」P118及びP155の記事制作の過程で、「防災アクションガイド」に係る著作権について、確認に不備がありましたので、出典元を明記の上、一部内容を修正しております。

P118

誤

⇒

正

在宅避難のチェックポイント



□ プライバシーが守られる
多くの人と一緒に生活する避難所で不安がないか確認します。



□ ペットと一緒にいられる
避難所によっては、ペットを連れて行けない場合もあります。



□ 自分に合った寒さ・暑さ対策ができる
大きな避難所では、温度調整が十分でないことがあります。



□ 家を留守にする心配が解消される
留守中、空き巣被害等にある心配がなくなります。



□ 幼い子供がいる場合など個別のニーズに対応しやすい
周囲が気になるような個別のニーズがある場合、在宅避難のほうが負担が小さいこともあります。

在宅避難の判断ポイント
災害時の避難生活を送る方法のひとつとして、自宅にとどまって生活する「在宅避難」があります。在宅避難と避難所への避難の特徴を踏まえて、自分やあなたの大切な人に合った避難を考えましょう。建物へのダメージは深刻でないか、ライフラインの確保が可能かどうかなど、上記のチェックシートを参考に検討しましょう。

最寄りの避難所が満員のときにも検討しましょう！

118

在宅避難のチェックポイント



□ プライバシーが守られる
多くの人と一緒に生活する避難所で不安がないか確認します。



□ ペットと一緒にいられる
避難所によっては、ペットを連れて行けない場合もあります。



□ 自分に合った寒さ・暑さ対策ができる
大きな避難所では、温度調整が十分でないことがあります。



□ 家を留守にする心配が解消される
留守中、空き巣被害等にある心配がなくなります。



□ 幼い子供がいる場合など個別のニーズに対応しやすい
周囲が気になるような個別のニーズがある場合、在宅避難のほうが負担が小さいこともあります。

在宅避難の判断ポイント
災害時の避難生活を送る方法のひとつとして、自宅にとどまって生活する「在宅避難」があります。在宅避難と避難所への避難の特徴を踏まえて、自分やあなたの大切な人に合った避難を考えましょう。建物へのダメージは深刻でないか、ライフラインの確保が可能かどうかなど、上記のチェックシートを参考に検討しましょう。

最寄りの避難所が満員のときにも検討しましょう！

出典：一般社団法人 FUKKO DESIGN「防災アクションガイド」を基に編集し作成

118

お詫びと訂正

「東京防災」P118及びP155の記事制作の過程で、「防災アクションガイド」に係る著作権について、確認に不備がありましたので、出典元を明記の上、一部内容を修正しております。

P155

誤



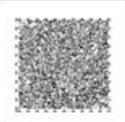
正

風水害から身を守るために

自宅の屋外と屋内の備え

大雨や台風の接近がわかったら、家の外と中から十分に備えておきましょう。事前にやるべきことを知っておくと、いざというときに焦らなくて済み、被害を最小限に食い止めることができます。

| 家の外の備え | 家の中の備え |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">□ 雨戸・網戸の固定を 養生テープ等でしっかり固定して、風で飛ばされるのを防ぎましょう。□ 側溝・排水溝をきれいに ゴミが詰まると水があふれます。浸水しそうな場所には土のうを置くのも有効です。□ 屋外の物の固定を プランターや置物、物干し竿等は風で飛ばされないようにしっかり固定をします。□ 車のガソリンを満タンに 停電時でも、車の中で暖を取ったり、スマートフォンなどの充電もできます。 | <ul style="list-style-type: none">□ 浴槽に水を溜めておく 水を浴槽いっぱいに入れておく。断水時にも手洗いやトイレなどに使えます。□ 窓ガラスに飛散防止フィルムを 飛散物で窓ガラスが割れた際のケガ防止に。カーテンは閉め、ブラインドは下ろしましょう。□ スマートフォン・パソコンを充電する 停電に備えてスマートフォンとノートパソコンはフル充電に。モバイルバッテリーも準備しましょう。ノートパソコンからスマートフォンの充電も可能です。 |



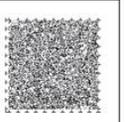
155

風水害から身を守るために

自宅の屋外と屋内の備え

大雨や台風の接近がわかったら、家の外と中から十分に備えておきましょう。事前にやるべきことを知っておくと、いざというときに焦らなくて済み、被害を最小限に食い止めることができます。

| 家の外の備え | 家の中の備え |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">□ 雨戸・網戸を固定しよう 養生テープなどでしっかり固定して風で飛ばされるのを防ぎましょう。□ 側溝・排水溝を掃除しよう ゴミが詰まっていると水が溢れます。浸水しそうな場所への土のうも有効です。□ 屋外のを家の中に戻す プランターや置物、物干し竿などは風で飛ばないように、しまるうか固定しましょう。□ 車のガソリンを満タンにしよう 停電時でも、車の中で暖を取ったり、スマホなどの充電ができます。 | <ul style="list-style-type: none">□ 風呂場に水をためておこう 水を浴そういっぱいに入れておく。断水時でも手洗いやトイレなどに使え、非常に役立ちます。□ 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼ろう 飛散物で窓ガラスが割れた際、ケガを防げます。カーテンは閉め、ブラインドは下ろしましょう。□ スマホ・パソコンを充電しよう 停電に備えてスマホとノートパソコンはフル充電に。ノートパソコンはスマホの充電にも利用できます。 |



155

出典：一般社団法人FUKKO DESIGN「防災アクションガイド」を基に編集し作成